



↑入谷小ホームページへ↑

入小安全便り



令和4年8月26日発行 No.6

文責：安全担当（松岡）

【2学期がスタートしました】

子供たちにとっては短かった（保護者にとっては長かった？）夏休みが終わりました。今日から2学期がスタートしましたが、まだまだ日中は暑い日が続きますので、適宜、水分や休みを取るなどして、学校の生活リズムに戻していきたいと思えます。夏休み中に、大きなけがや事故等の報告がなかったことは、保護者や地域の皆様の見守りがあったことはもとより、子供たち自身の安全・安心に対する意識が高まったことも大いに影響したことと思えます。今後も、様々な状況を想定した訓練を行いながら、子供たちの安全、そして安心に対する意識を高めていきます。2学期もよろしくお願ひいたします。

【長期休業後は、心身の変化に注意です！】

令和3年10月に文部科学省が発表した「不登校児童生徒の実態に関する調査報告書」によると、学校に行きづらいつ感じる児童の4割弱は、夏休み以降にその兆候が現れるとのことです。また、学年が上がるにつれて、その割合も上がっています。

理由としては、対人関係（友達や教師との関係など）や学業不振、生活リズムの乱れ等に次いで、「自分でも何がきっかけかはよく分からない」という理由も上位に上がりました。

学校としては、子供たちに対して「自己存在感を与える（居場所づくり）」、「共感的人間関係を築く（絆づくり）」、「自己決定の機会を用意する（主体性）」等の生徒指導を行いながら、心身共にたくましい児童を育成していきます。

保護者の皆様におかれましては、長期休業明けはお子様が不調を抱えやすくなることから、今まで以上に変化をお見守りいただくとともに、お子様に何らかの不調が見られたときは学校にお知らせください。



【通学路の変更を解消します】

2区の通学路にある家屋が崩れていたため、5月から通学路を変更していましたが、家屋倒壊の危険がなくなったことから、通学路の変更を解消します。

これまで、該当区間では徐行運転や登下校の時間帯を避けた運転など、様々な面で御協力をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。